

BLOG | しもだて美 ブ ロ グ

しもだて美術館スタッフが
おくりするブログです。

『2月25日までです』

2018年2月20日(火)

担当：ドレミ、ライム、ペコ、ナユタ

ペコ：こんにちは。あたたかい日が続いたと思ったら、雪予報がでてたり、気候が不安定ですね。

ナユタ：花粉もじわじわきてますよー。どうぞ、体調管理にお気をつけて下さいね。

ライム：しもだて美術館では只今、2つの展覧会、「子ども絵画こんくーるーわたしの好きなお祭りー入賞・入選作品展」と、「画家・森田茂のまなざしー祭りを描き、郷里を想うー」を開催しております!!

ドレミ：お祭りを描いた子どもたちの力作を拝見していると、いつぞやの溥益遥先生の「日本の祭り絵展」を思い出します…。

ライム：展示室内の空気がにぎやかですよーね！



ペコ：お祭りのメインのお神輿や花火を描いた作品も多いですが、楽器の演奏をしているところや、屋台の品物、浴衣などに注目して描かれている作品もありますね…。

ナユタ：独自の目線が興味深いですよねー。おもしろい構図で描かれた作品もあって、ハッとしてみます…。

ライム：また、筑西市では3月4日（日）まで、ひなめぐりを開催しております。

ペコ：アルテリオの1階に、たくさんお雛さまが登場しておりますよー！あわせてお楽しみいただけたらさいわいです！

ナユタ：なお、今回の展覧会は2月25日（日）に終了致します。2月26日（月）から3月9日（金）まで、展示替えのための休館となりますので、お気をつけ下さい。

ドレミ：「子ども絵画こんくーる」はどなたでも無料で御覧いただけます。ぜひ、おいでください。

『森田茂 生誕110周年記念』	
2018年1月24日(火)	担当：ライム よもぎ たちみみ だいず
ライム：遅ればせながら、明けておめでとうございます!! よもぎ：本年も、しもだて美術館をどうぞよろしくお願い致します。。 たちみみ：しもだて美術館では1月13日から、森田茂の生誕110周年を記念して、2つの展覧会がはじまりました！ だいず：1つは「子ども絵画こんくーるーわたしの好きなお祭りー入賞・入選作品展」です。 よもぎ：北は山形、南は鹿児島と、あちこちから力作をご応募いただきました!! ライム：子どもだからこそ、自由な色使い、のびのびとした筆使いの絵に、なんとも心がふるえてしまいます…。 だいず：こちらは無料でご覧いただけますよー！ たちみみ：もう1つは「画家・森田茂のまなざしー祭りを描き、郷里を想うー」です。 よもぎ：子ども絵画こんくーるにあわせて、森田先生が好まれた飛騨高山や下館のお祭り、山形県鶴岡市の春日神社の神事能である黒川能の絵を中心に展示しております。 ライム：味わい深い森田先生の字を、お楽しみ下さいね！ だいず：そして、さる1月14日には、子ども絵画こんくーるの表彰式を開催致しました。  よもぎ：表彰式のスペシャルゲストの1人は佐藤哲先生。画家であり、森田先生が初代理事を務めた東光会で現在、理事長を務めていらっしゃる御方です。 ライム：もう1人は俳優・画家の榎本孝明さん。表彰式のスペシャルゲストの1人は佐藤哲先生。画家であり、森田先生が初代理事を務めた東光会で現在、理事長を務めていらっしゃる御方です。 だいず：当館で展覧会をされた事もありますよ！ たちみみ：表彰式にご列席下さいました皆様、誠にありがとうございました。！！	

しもだて美術館スタッフがおおくりするブログです。

『2017年もお世話になりました』	

ドレミ：こんにちは。冬の乾いた冷たい風がつらい季節ですねー。

ペコ：寒いですねー。

さつまいも：毎年言っている気がするけど、1年が終わるの、早いですよね…。

たちみみ：もう12月が終わってしまいますよね…。

さつまいも：でも、寒いからこそ、筑波山がきれいに見えますよ！

たちみみ：暖かい季節だと、こんな風に見えることは少ないですね。

ペコ：きりっと冷えた冬の、澄んだ空気だからこそ、ですね。

さつまいも：ちなみにこの写真、しもだて美術館のロビーにございます、空中プロムナードから撮影しました！

たちみみ：そして夕方、暗くなったときの空中プロムナードはこんな感じです…。



どれみ：空中プロムナード含め、しもだて美術館のロビーはフリースペースです。どなたでもご利用いただけます！

ペコ：高い所がお嫌いでなければ是非、お気軽にお散歩なさってみて下さいね。

さつまいも：しもだて美術館は年末年始と展示替えのお休みをいただきまして、2018年は1月13日（土）から開館致します。

たちみみ：今回は森田茂先生の生誕110周年を記念し、展覧会を2つ開催致しますよー！

ドレミ：「子ども絵画こんくーるーわたしの好きなお祭りー入賞・入選作品展」「画家・森田茂のまなざしー祭りを描き、郷里を想うー」の2つです！

ペコ：1月14日（日）に開催致します、表彰式には、審査にご協力下さった佐藤哲さん、榎本孝明さんが列席される予定ですよ。

たちみみ：どなたでもご参加いただけますので、遊びにいらして下さいね。

さつまいも：どうぞ、良いお年をお迎えください！！

『ギャラリーコンサートを開催しました』		
2017年11月10日(金)		担当：よもぎ、ドレミ ライム、たちみみ
よもぎ：こんにちは！だんだん寒くなってきましたね。 たちみみ：朝晩のつめたい空気は冬の匂いがしますね。 ライム：しもだて美術館では引き続き、『アール・ヌーヴォーの華 アルフォンス・ミュシャ展』を開催しております。 ドレミ：先月の10月22日には、「パリで燃えたスラブの心！ミュシャに捧げる下館一高弦楽の響き」と称し、ギャラリーコンサートを行いました!! よもぎ：ミュシャがポスター制作を手掛けた、歌劇《椿姫》の曲や、ミュシャと同じチェコ出身のスメタナ、ドヴォルザークの曲を演奏していただきましたよ。 たちみみ：台風接近中の悪天候のなか、ご来場下さった皆様、そして演奏していただいた下館一高吹奏楽&管弦楽共演オーケストラ、つくばウェストシンフォニアストリングオーケストラの皆様、誠にありがとうございました!! ライム：ところで、スメタナやドヴォルザークが描かれている絵が展示してあるのに、お気づきでしょうか…？ ドレミ：「チェコ音楽の殿堂」という絵には、中央にスメタナ、その左側にはドヴォルザークが描かれているんですよ。 よもぎ：この絵は元テニスプレイヤーのイワン・レンドルが所蔵しているため、展示しておりますのは複製画ですが、ミュシャの祖国を誇りに思う気持ちが伝わってくる一枚です。 ライム：実物は油彩で描かれているそうですよ。音楽を思い浮かべながら、ご覧になってみて下さいね。 たちみみ：『アール・ヌーヴォーの華 アルフォンス・ミュシャ展』は11月26日までです!!		

『2つのジスモンダ』		
2017年10月6日(金)		担当：さつまいも、だいず、ペコ、ナユタ
さつまいも：こんにちは。只今、開催中の『アール・ヌーヴォーの華 アルフォンス・ミュシャ展』、ご好評いただいております。 ペコ：ありがとうございます!! だいず：お客様が多く足をとめる作品は、やはり「ジスモンダ」でしょうか…。 ナユタ：言わずと知れたミュシャの出世作ですね。 だいず：クリスマス休暇に舞い込んだ、「ジスモンダ」のポスター制作依頼。お正月の公園に間に合わせなければなりません…。 さつまいも：印刷所で、たまたま仕事をしていた、まだ無名のミュシャが依頼を引き受けます。 ペコ：このポスターがきっかけで、ミュシャは一気に人気の作家に…という有名な伝説がありますが、それが覆るかもしれない資料もあるんですよ。 ナユタ：ポスターに使われているリトグラフという版画技法について、ちょっと調べてみたんですけど…。		

さつまいも・だいず：うんうん。

ナユタ：版材の石を磨いたり、薬品使ったり…色々大変そうなんですよ…。

ペコ：有名な広重の浮世絵みたいに、ミュシャが居て、版を作る人、刷る人が居て…と、分業で制作されたようですが…。

ナユタ：約1週間でできるとはとてもとても…。

だいず：まあ、あくまでも伝説ですから!!

さつまいも：今回、2つの「ジスモンダ」を展示しております。見くらべてみて下さいね。



ナユタ：右がオリジナルで、左がアメリカ公演ツアーのポスターですよ。

だいず：出口付近には、なりきりフォトコーナーをご用意しました。

ペコ：お子様には「ヒヤシンス姫」をご用意しましたよ！（※今回、「ヒヤシンス姫」の展示はございません。ご了承ください。）



さつまいも：ご来館の記念にご家族でお楽しみいただけたら嬉しいです。

『ミュシャ展開催中です。』		
2017年10月6日(金)	担当：よもぎ、ドレミ、ペコ、たちなみ	

ドレミ：すっかり秋ですねー。

よもぎ：金木犀のいい匂いがしてましたよ

たちなみ：いい匂いするけど、思いのほかちょっとの期間しか咲いてないですね。

ペコ：がっかりしないでくださいよ…。展示室のなか、お花の匂いがしてきそうに素敵じゃないですか。

ドレミ：ポスター、チラシに使われている「バラ」を含む4連作、『四つの花』をみて！



よもぎ：「百合」なんか特に、うっとりしそうなくらい、甘く香ってきそうですよ。

たちなみ：本当ですね…。

ドレミ：写真でお気づきの方も多いと思いますが、しもだて美術館では只今、『アール・ヌーヴォーの華 アルフォンス・ミュシャ展』を開催しております。

ペコ：初日の9月30日には、コレクターの尾形寿行さんをおむかえし、ギャラリートークを行いました。



たちなみ：ミュシャの作品にまつわる貴重なお話や、コレクターさんならではのお話、お楽しみいただけただけでしょうか？

よもぎ：ご参加下さった皆様、誠にありがとうございました！

ペコ：今回のミュシャ展、なんと…撮影できることになりました！

たちなみ：私達も展覧会が始まる前に尾形さんから少し、お話をうかがいましたが、ミュシャへの愛があふれていましたね…。

ドレミ：今回、尾形さんは「たくさんの人にミュシャを知って欲しい」という思いをこめて、撮影できるようにしたみたいですよ。

よもぎ：写真に撮りましたら是非、ご家族やご友人、SNS等で様々な方にミュシャ作品のすばらしさを伝えて下さいね。

ペコ：ひとりでも多くの方につたわりますように!!

『モノトーンの美』		
2017年9月5日(火)	担当：ライム、だいず、さつまいも、ナユタ	
ライム：こんにちは。空や風の感じが秋らしくなってきましたね。 だいず：夜になると特に涼しくて、秋の虫が大合唱していますよ。 ナユタ：先月、8月27日に終了しました、『茨城県近代美術館 移動美術館 茨城アート紀行ーしもだて美術館編』、たくさんのお客様に足を運んでいただき、ありがとうございました！ さつまいも：この移動美術館は、古河歴史博物館、土浦市民ギャラリーへと巡回します。 ライム：各会場、移動美術館は無料ですので、お近くの方はのぞいてみてくださいね。 だいず：只今しもだて美術館では、『秋冬季所蔵品展ーモノトーンの美ー』を開催中です。 さつまいも：つい先日まで、茨城県近代美術館所蔵の五百城文哉の「袋田の滝」が展示されていて、今回の森田茂の「袋田の滝」が展示されていて、興味深いです。 ライム：同じ題材でも、五百城先生は滝の全体像を描いていて、まわりの木々が風に揺れる音とか、鳥の声とかが聴こえてきそうな絵でしたね。 ナユタ：一方の森田先生は、滝の一部をクローズアップして描いていて、水の流れ落ちる轟音が聴こえてきそう…。 だいず：水飛沫がかかったと、錯覚してしまいそうな迫力ですよ…。 ライム：森田先生の生誕110年ということで、今回は素描も6点、展示しています。 ナユタ：力強い筆致がかっこいいなあ…。 さつまいも：モノトーンで、色の情報がないからこそ、森田先生が題材と向き合ったときの緊張感や高揚感が伝わってくる気がします…。 だいず：素描は観察や記録がメインだからでしょうか…。油彩画よりも冷静さがあるように見えますね。 さつまいも：モノトーンだからこそ味わえる美しさを、是非おたのしみ下さい！		

『師弟共演、熊岡美彦と森田茂。』	
2017年8月18日(金)	担当：たちみみ、ペコ、だいず、ナユタ
たちみみ：こんにちは。8月も残すところあと少しですが、学生の皆様、夏休みの宿題は終わりましたか？ ペコ：只今、開催中の『茨城県近代美術館 移動美術館 茨城アート紀行ーしもだて美術館編』は、8月27日までです。	

だいず：どうぞお早めにご覧ください。

ナユタ：今回の展覧会では、近美で所蔵されている森田茂の絵を2枚、展示しております。

だいず：その森田茂の絵の隣に並ぶ5枚の絵、熊岡美彦という画家の作品なのですが…

ペコ：熊岡先生は、なんと、森田先生のお師匠様なのです!!

ナユタ：師弟共演ですね…。

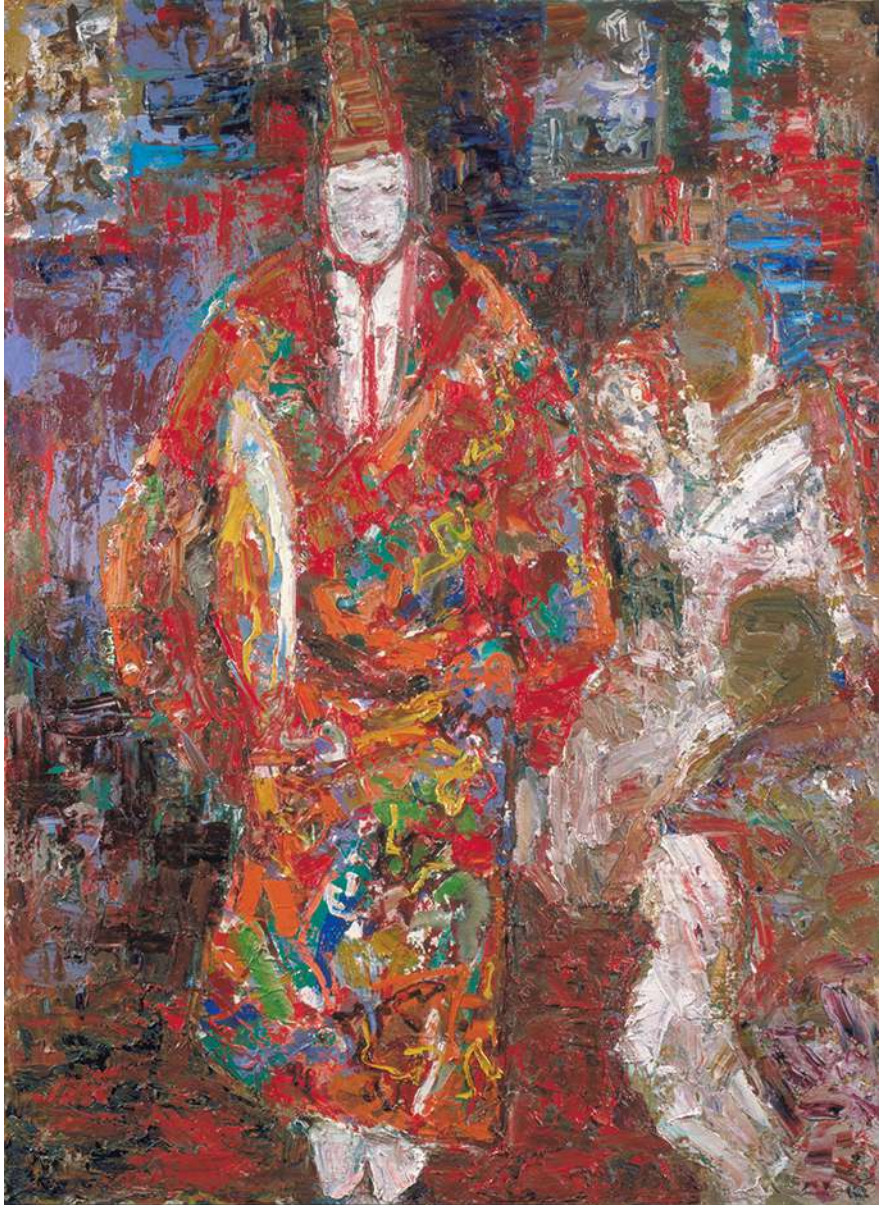
たちみみ：熊岡先生の絵は写実性もあって、凛とした強さがありながらも、しなやかというか…。

だいず：ポスターにもなった『緑衣』は、ふんわりした空気感がいいですね…。



ペコ：一方で、森田先生の絵は力強い!!

だいず：厚く塗った絵の具がゴツゴツしてて、なおさら力強く見えますよねー。



ナユタ：情熱の塊を見てみたい…。

たちみみ：熊岡先生と森田先生の絵、どっちが好きですか？

ペコ：それは意地悪な質問ですよ…。

だいず：どっちも素敵で選べませんよ…。

ナユタ：有料になってしまいますが、夏季所蔵品展でも、森田先生の絵を 3 枚、ご覧いただけます。（※高校生以下は無料です。）

たちみみ：生誕 1 1 0 周年記念の特設コーナーでは、アルバム、斎藤与里からの葉書も展示しております。

だいず：下館のお祭りを描いた『夜半の祭』もありますので、子ども絵画こんくーるに応募予定の学生の方、ご参考になさってみて下さいね。

ペコ：夏の残りをどうぞ楽しくお過ごしください！

『滝平二郎「裸の王さま」初公開!!』		
2017年8月10日(木)		担当：さつまいも、ライム、ドレミ、よもぎ
さつまいも：羽黒神社のお祭りも終わって、8月に入りましたね…。 ライム：しもだて美術館では引き続き『茨城県近代美術館 移動美術館 茨城アート紀行ーしもだて美術館編』を開催中です。 ドレミ：ところで皆さん、滝平二郎さんを知っていますか？ さつまいも：絵本の「モチモチの木」が有名ですね。 よもぎ：小学生の頃に教科書だったかな？課題図書だったかな？読んだことがありますよー。		

ライム：明野の図書館の図書館だよりの題字も滝平先生ですよ。

ドレミ：その滝平二郎先生の絵本「裸の王さま」を同時開催の夏季所蔵品展で展示しております。

さつまいも：この絵本、今回が初公開です!!

ドレミ：”きりえ”で名高い滝平先生ですが、版画でもご活躍されまして…絵本「裸の王さま」は版画の作品です。

さつまいも：しかも滝平先生の手づくりです!!

よもぎ：カラフルですねえ…。

ライム：登場人物たちの表情がユーモラスで、見てるとつい笑っちゃう…。

よもぎ：文章の部分の背景にページ数が隠れてるのも可愛いですね…。

ドレミ：この絵本は戦後、子供たちの楽しみが見当たらないことに気づいた滝平先生が、子供たちのために制作されたようですよ。

さつまいも：その数、約50冊…展示されている1冊は、とっても貴重な1冊です！

よもぎ：是非、夏季所蔵品展も、のぞいてみて下さいね。

「茨城アート紀行」		
	2017年8月8日(火)	担当：たちみみ、ドレミ、ペコ、ライム
たちみみ：こんにちは。梅雨も明けて、夏本番ですね（^ー^） ドレミ：学生の皆様は夏休みですねー（^ー^） ペコ：連日30℃越えのしんどい日々ですが、暑さに気をつけて夏を楽しみましょう♪) ライム：しもだて美術館で、ただ今開催中の展覧会は、『茨城県近代美術館 移動美術館茨城アート紀行ーしもだて美術館編』です！ ドレミ：茨城県近代美術館の所蔵品の中から、茨城ゆかりの作家の作品を、大まかに出身地や拠点別に分けて展示しております（°-°）b たちみみ：「行ってみたいけど水戸が遠い…」 「近美にはどんな作品があるの？」と気になっている方にはもってこいの展示ですよ！ ペコ：私は展示室入ってすぐの県央コーナーにある五百城文哉の「袋田の滝」が気に入ってしまいました（>ー<） ライム：あんまり大きい絵ではないけど、どっしりとした存在感がありますね（^ー^） ドレミ：水の流れ落ちる音が聴こえてきそう…。 ライム：私は野沢二郎の「水面／薄明」の淡くてやわらかい感じが好きですね…（*ー*） たちみみ：私のお気に入りはお堀進の「夕照」です。どんな気分の時でも、のんびりながめていられそう…（*^^*） ドレミ：私はやはり、この展覧会の目玉でもある特別出品のモネ!! ペコ：クロード・モネの「ポール＝ドモワの洞窟」ですね！		



たちみみ：水蓮のイメージが強いけど、この絵もきれい…。

ライム：海の色がいいですねえ…(^-^)

ドレミ：土日は茨城県近代美術館のスタッフさんによる作品鑑賞会も行っております。

ペコ：作品について詳しく知りたい方は、土日にか来館されるのがオススメですよ(^o^)/

「森田先生の書斎」		
2017年6月20日(火)	担当：だいず、よもぎ、さつまいも、ナユタ	
だいず：6月10日に、トークサロン「じっちちゃん・森田茂の思い出」を開催いたしました！ よもぎ：森田先生のお孫さんである、柏木かおるさんをお迎えしてのトークサロン、お楽しみいただけただけでしょうか？ ナユタ：ご参加下さった皆様、誠にありがとうございました！ さつまいも：開催中の「筑西の美術2017ー絵画展ー」と同時開催の「画家 森田茂のまなざし」で、興味深いのは… だいず：やはり書斎を再現した展示でしょうか！？ よもぎ：森田先生の身の回りのものを拝見する機会は、なかなか無いですよね…。 ナユタ：古道具好きなので、ときめきまくりです…私もこんな家具に囲まれて暮らしたい!! さつまいも：私は森田先生が絵を描くときに着ていらっしやった、うわっぱり（ガウン）に圧倒されました(>_<) だいず：触ったら絵の具がパリパリ剥がれそうだね(-A-;) ナユタ：森田先生の画に対する情熱が、まだジワジワ燃えてるみたい…（° o° ;) さつまいも：全体的に赤く汚れてるから、なおさらそう見えますねえ…(^-^) ナユタ：森田先生の奥様、初子夫人の写真も素敵ですよ♪ よもぎ：仲が良くて、愛にあふれてる感じが…見てるこちらが照れくさいです…(*--*)		

だいず:6月18日の家庭の日には、しもだて美術館にちっくんがやってきました！

さつまいも：筑西を拠点にご活躍される先生方の作品や、下館出身の森田茂先生の特設展示を、どうぞ、ご家族でお楽しみ下さい(^o^)/

「絵画の埴塙」		
	2017年6月11日(日)	担当：だいず、たちみみ、ドレミ、よもぎ
だいず：新年度がはじまって早くも二ヶ月が過ぎようとしてますが、皆様いかがおすごしでしょうか？ たちみみ：テレビで「五月病が～」って聴いて、憂鬱な季節だな、と…。 だいず：気候も不安定で、体調を崩しやすいですしね…。 ドレミ：その不快感、吹き飛ばしましょう…！！ よもぎ：しもだて美術館でただ今、開催中の「筑西の美術2017－絵画展」、21名の先生方による作品が楽しめます！ たちみみ：油彩に水彩、日本画、水墨画、版画…先生方の個性があふれる多種多様の作品がならぶと圧倒されますね…（°o°） よもぎ：イベントも盛りだくさんですよ。是非ご参加下さいね。（^_-）☆ ドレミ：6月の作品鑑賞会は、17日です。18日の家庭の日には、ちっくんもやってきます だいず：そして、今回の展覧会のもうひとつの目玉が同時開催の特設展示「画家 森田茂のまなざし」です。 ドレミ：展覧会とあわせて、お楽しみいただけたらさいわいです(*^^*)		